

様式第八

土石の堆積に関する工事の変更許可申請書

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第35条第1項 第16条第1項 } の規定により、 許可を申請します。 20xx 年〇〇月〇〇日 千葉県知事 様 申請者 氏名 (株) 〇〇		※手数料欄		
1 工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)		千葉県〇〇市〇〇町△-◇-▽ (株) 〇〇 (千葉県〇〇市〇〇町△-◇-▽ 〇〇〇〇)		
2 設計者住所氏名		〇〇県〇〇市〇〇町△-◇-▽ 〇〇〇〇		
3 工事施行者住所氏名		〇〇県〇〇市〇〇町△-◇-▽ 〇〇〇〇		
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)		千葉県〇〇市〇〇町△-◇-▽ (緯度: 〇〇度 〇〇分 〇〇秒、 経度: 〇〇度 〇〇分 〇〇秒)		
5 土地の面積		〇〇〇. 〇〇 平方メートル		
6 工事の目的		〇〇〇に係る土石の堆積		
工事概要	イ 土石の堆積の最大堆積高さ	〇〇. 〇〇 メートル		
	ロ 土石の堆積を行う土地の面積	〇〇〇. 〇〇 平方メートル		
	ハ 土石の堆積の最大堆積土量	〇〇〇. 〇〇 立方メートル		
	ニ 土石の堆積を行う土地の最大勾配	〇〇°		
	ホ 勾配が十分の一を超える土地における堆積した土石の崩壊を防止するための措置	・ 省令第 32 条に掲げる措置を取る場合は、その方法を記載すること。		
	ヘ 土石の堆積を行う土地における地盤の改良その他の必要な措置	・ 政令第 19 条第 1 項第 2 号に掲げる措置を取る場合は、その方法を記載すること。		
	ト 空地の設置	番 号	空地の幅	
		1	〇〇. 〇 メートル	
2		〇〇. 〇		
3		〇〇. 〇		
チ 雨水その他の地表水を有効に排除する措置	・ 政令第 19 条第 1 項第 5 号に掲げる措置を取る場合は、その方法を記載すること。			

リ 堆積した土石の崩壊に伴う土砂の流出を防止する措置		・省令第34条に掲げる措置を取る場合はその方法 ・鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入すること。なお、この番号は、土地の平面図と整合させること。	
ヌ 工事中の危害防止のための措置		(工事施行中の防災対策について記載)	
ル そ の 他 の 措 置		(必要に応じて記載)	
ヲ 工 事 着 手 予 定 年 月 日		20xx年 〇〇 月 〇〇 日	
ワ 工 事 完 了 予 定 年 月 日		20xx年 〇〇 月 〇〇 日	
カ 工 程 の 概 要		(必要に応じ工程表を添付して記載)	
8 そ の 他 必 要 な 事 項		・他法令による許認可の状況をすべて記載 ・現場管理者の氏名又は名称と連絡先を記載	
9 変 更 の 理 由		〇〇〇〇〇〇〇〇〇のため	
10 許 可 番 号		第〇〇〇〇号	
※受 付 欄	※決 裁 欄	※ 許可に当たって付した条件	※許 可 番 号 欄
年 月 日			年 月 日
第 号			第 号
係員氏名			係員氏名
〔注意〕 1 ※印のある欄は記入しないでください。 2 申請者、1 欄の工事主、2 欄の設計者又は 3 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。 3 1 欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。 4 3 欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。 5 4 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。 6 7 欄りは、鋼矢板等を設置するときは、当該鋼矢板等についてそれぞれ番号、種類、高さ及び延長を記入し、それ以外の措置を講ずるときは、措置の内容を記入してください。 7 8 欄は、土石の堆積に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。 8 8 欄は、現場管理者の住所及び氏名（法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名）を記入してください。未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。 9 申請書の添付資料として、変更に係る事項の新旧を対照した書類を提出してください。			